

BMW i3



駆けぬける歓び



THE BMW i3.

BMW EFFICIENTDYNAMICS.
LESS EMISSIONS. MORE DRIVING PLEASURE.

THE NEXT
100 YEARS





01 THE BMW i3.

BMW i3の世界 04-19

02 INNOVATION AND TECHNOLOGY.

サステイナビリティ.....	20	手軽に充電.....	28
LifeDrive構造.....	24	BMW i ConnectedDriveサービス.....	30
BMW eDriveテクノロジー.....	26	BMW i3デザイン.....	32

03 INDIVIDUALITY AND VERSATILITY.

Electric Generation.....	34	ボディ・カラー/ホイール.....	42
BMW i インテリア・デザイン ATELIER.....	36	標準装備/オプション装備.....	44
BMW i インテリア・デザイン LODGE.....	38	BMWファイナンス/サービス.....	46
BMW i インテリア・デザイン SUITE.....	40	テクニカル・データ.....	47

EQUIPMENT FOR MODELS SHOWN.

掲載モデル： BMW i3
最高出力： 125kW(170ps)

ボディ・カラー： カバリス・ホワイト/BMW i ブルー・アクセント
インテリア： BMW i インテリア・デザイン LODGE
ホイール： 19インチ BMW i タービン・スタイリング428 アロイ・ホイール(オプション)

ボディ・カラー： プロトニック・ブルー/BMW i フローズン・グレー・メタリック・アクセント
インテリア： BMW i インテリア・デザイン SUITE
ホイール： 20インチ BMW i ダブルスポーク・スタイリング430 アロイ・ホイール(オプション)

ボディ・カラー： フルード・ブラック/BMW i ブルー・アクセント
インテリア： BMW i インテリア・デザイン LODGE
ホイール： 19インチ BMW i タービン・スタイリング428 アロイ・ホイール(オプション)

*写真は日本仕様とは一部異なります。また、一部オプションを含みます。



胸躍る未来へ、加速する。

www.bmw.co.jp/next100

あなたが動けば、 世界も動き出す。BMW i。

世界は動くことを止めません。私たちも動き続けています。動くことは常に胸躍らせる変化をもたらします。その中でも、新時代の幕開けを告げる「サステイナブル・モビリティ」に着目した、BMWの変化は象徴的と言えるでしょう。BMW i3は他の自動車とは一線を画す存在です。サステイナビリティと電気によるドライビングの喜びが、完璧に融合できることを証明しているのです。その走りは未知の体験をもたらします。BMW i3をドライブすること。それは、革新を加速させることであり、自らが新時代のパイオニアになることです。



常にみなぎる エネルギー。

BMW iは、持続可能なeモビリティの発展を促進し、日常的な用途に最適化するための進化を続けています。新たに登場したBMW i3(94Ah)の一充電走行距離(JC08モード)は、最大390km*。つまり、BMW i3は、市街地での頼りになるパートナーというだけでなく、毎日の通勤やその途中の寄り道においても完璧な移動手段になるのです。そして、駆けぬける喜びをさらに高めたいのであれば、レンジ・エクステンダーという選択肢もあります。この小型で静粛性に優れた2気筒エンジンは、バッテリーの充電レベルが一定以下になると自動的に作動し、電力を供給します。

*レンジ・エクステンダー装備車を除く。

**一充電走行距離は定められた試験条件での値です。使用環境(気象、洗滌等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて数値は大きく異なります。



新しい時代を駆動する、新しい方法。 BMW eDRIVE。

真の歓びとは、自然と湧き上がってくるものです。完全な電気走行をもたらすBMW eDriveテクノロジーも同じです。BMW i3で走り出せば、アクセル・ペダルを軽く踏むだけで最大トルクが湧き上がり、無音に近い状態で、瞬時に加速します。アクセル・ペダルから足を離せば、スムーズにブレーキを掛けながら、電気モーターが運動エネルギーを再利用してバッテリーを充電。このワンペダル・フィーリングは、まさに画期的で、かつてないドライビング体験です。

*写真は日本仕様とは一部異なります。また、一部オプションを含みます。

限りないアイデアが、 かけがえのない環境を守る。

サステナビリティは、私たちBMWの最重要課題です。だからこそ、自動車史上で初めて、一切の妥協なくサステナブルに量産車を作り上げました。開発から生産まで、再生可能な資源から作られたエネルギーを使用。BMW i3は、単なるエミッション・フリーの電気自動車ではありません。その片鱗はラグジュアリーなインテリアにも映し出されています。環境に負担の少ない素材や再生材でできたエクスクルーシブなコンポーネント。それを見るだけでも、環境に配慮したこの一台の資質をまざまざと実感できるのです。そして、忘れてはならない、もう一つの極めて効率的なエネルギー源。それは、発想の力です。

※写真は日本仕様とは一部異なります。また、一部オプションを含みます。



カーボンが、 新たな世界を切り拓く。

理想が現実になれば、胸が高鳴ります。BMW i3のキャビンは全体がカーボン・ファイバー強化樹脂(CFRP)で作られています。この素材の繊維は毛髪の10分の1の細さでありながら、極めて頑丈で最適な安全性をもたらします。また、その軽量性がハイ・ボルテージ・リチウムイオン・バッテリーの重量をカバーします。さらに前後のドアを区切るBピラーの必要がなくなり、スペース効率を高めることで、完全にオープン感覚のインテリアを実現しました。この空間に開放感を阻害するものは一切ありません。また、BMW i3の車両重量はわずか1,300kg*。これによってコーナリングや加速の際に優れたダイナミクスを発揮します。

*レンジ・エクステンダー装備車を除く。





進化は、 街に現れる。

BMW i3は都市の生活において理想のパートナーとなります。加速すれば、自動車の進化のスピードまでも感じられるのです。あなたは次のタイト・コーナーを待ち望んでいる自分に気づく。そして、自信を持って軽々とコーナーを曲がっていくのです。アクセル・ペダルを踏めば、一瞬の遅れもないレスポンスで、電気モーターがあなたを加速させていきます。ほぼ無音で走りを楽しんだ一日の終わり。家に帰っても、BMW i3には未だエネルギーが満ちていることに驚くでしょう。普通の日では、充電なしで200km程度の航続可能距離があれば十分です。BMW i3は日常生活での完璧なパートナーとなるのです。

インテリジェントなネットワーク。 いつでも、世界とつながる。

偉大なイノベーションは私たちの生活をより快適にしてくれます。たとえば、BMW i3は車両の通信機能によって、世界とシームレスにつながることができます。あなたは走行のあらゆる情報を把握。現在の航続可能距離や一番効率の良いルートをはじめ、最寄りの充電ステーションなどが、BMW i 専用のナビゲーション・システムに明快に表示されるのです。車内にいないときさえ、スマートフォン*1のBMW i リモートApp*2を使用すれば、車両の状態や電気走行による航続可能距離などがすぐに確認できます。

*1：一部機種やOSによっては、ご利用いただけない場合があります。

*2：本サービスは、BMWが契約する事業者が提供するモバイル・ネットワークの電波が届かない場所ではご利用いただけない場合があります。

*写真は日本仕様と一部異なります。また、充電ポートの位置はフロント・バンパー中央部になります。



充電完了。 ひと息つく間に。

バッテリーの充電は、携帯電話を充電するように簡単です。車載の普通充電用ケーブル*を使って、EV専用充電コンセントから充電できます。BMW iウォールボックス・ピュアを使えば、より一層手軽に充電が可能。ご自宅への設置の際の現地調査、充電器設置工事、メンテナンスなどは、BMWが指定した専門スタッフがいきます。

*コントロール・ボックス付200V充電ケーブル(標準装備)

※ 充電時には、充電スタンドや充電ケーブルに近づかないでください。

※ 充電により動作に影響を及ぼすおそれがありますので、相込み型心臓ペースメーカーおよび除細動機能なし相込み型両心室ペースメーカーを装着されているお客様は、充電の操作はご自身ではならず他の方の方向にお願いしてください。

※ 写真は日本仕様とは異なります。また、充電ポートの位置はフロント・バンパー中央部になります。



あらゆる問題への答え。 それは、サステナビリティ。

BMW i3の生産は風力や水力などの再生可能エネルギーを活用。さらに、使用されたパーツにおいてもリサイクルが積極的に行われています。具体的には、95%ものパーツが再利用可能。これにはカーボン・ファイバー強化樹脂(CFRP)も含まれ、生産プロセスに再利用されています。このようにBMW i3は、ライフサイクル全体を通して完璧なサステナビリティを実現。このクルマを運転して残されるものは、純粹極まりない走りの喜びだけなのです。



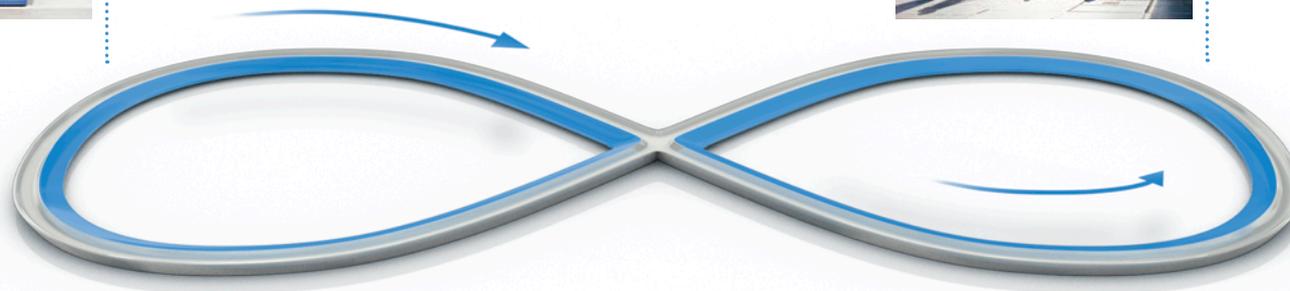
開発。

- 車両コンセプト全体が、eモビリティを念頭に開発されました。
- 革新的なエアロダイナミクスが空気抵抗を軽減し、エネルギー消費を最小限に抑えます。
- プラスチックなどの従来の素材から、再生可能な素材と再生材を採用することで環境保護に貢献しています。



利用。

- ゼロ・エミッション走行によって、都市部の大気汚染を軽減できます。
- 走行時に騒音がほぼなく、排出ガスもありません*。
*レンジ・エクステンダー装備車を除く。
- ECO PROモードで航続可能距離の延長を回り、電力消費を低減します。



リサイクル。

- BMW i3に使用される素材の95%がリサイクル可能です。
- カーボン・ファイバー強化樹脂(CFRP)は生産プロセスで再利用されます。



生産。

- カーボン・ファイバー強化樹脂(CFRP)は100%水力発電による電力で生産されています。
- ライツビヒ工場でのBMW i3の生産は、100%風力発電による電力で賄われます。
- 他のBMWモデルでも生産に必要なエネルギーをすでに抑えている中、BMW i3ではさらに約50%の削減に成功しました。



「サステナビリティは、BMW i3にどのような影響を与えていますか？」

50%

再生可能エネルギーを使用した場合、製品ライフ・サイクル全体のCO₂排出量を約50%削減。

70%

業界をリードしているBMWの中でも、BMW i3は他モデルに比べ、生産に使用する水量をさらに70%削減。

100%

ライツビヒ工場での車両の生産と、モーゼス・レイク工場でのカーボン・ファイバー強化樹脂(CFRP)の生産で使用される電力は、100%再生可能エネルギーから調達。

サステナビリティの 上質な感触。

上質な素材は五感を刺激します。BMW i3のインテリアはまさに成功例と言えるでしょう。サステナブルを重視するスタイルが明確に映し出されているのです。インテリア素材は、再生材または再生可能なものを原料とし、環境保護にも貢献しています。さらに、洗練と開放感、エレガントなロフトの雰囲気をも実現。このようにBMW i3は、サステナブル・モビリティに新しい定義をもたらしています。



30%

ケナフ麻。

BMW i3はケナフ麻の繊維を採用し、サステナビリティというコンセプトに確かな風合いを加えました。石油原料のプラスチックに代わる素材として、従来の素材に比べて最大30%も軽量のケナフ麻の繊維をインテリアにふんだんに取り入れ、全体の軽量化を図りました。さらにこのケナフ麻は、成長過程で平均値以上のCO₂を吸収しています。



40%

ピュア・ニュー・ウール。

優れた快適性をもたらすもうひとつの再生可能な素材は、認証済みのピュア・ニュー・ウールです。BMW i インテリア・デザイン LODGEのシート素材の最大40%に使用されています。ウール混紡の素材は、通気性に優れ、シートと乗員の間の温度を調整する役目を果たします。そのため、暑い日でもシートは快適に保たれます。



ユーカリ・ウッド。

ユーカリは元来湿気に強い素材です。通常使用される木材に比べて約90%も表面処理の工程を省くことができます。処理に化学薬品を用いる必要がないため、ソフトな風合いと自然のオープンポア（開気孔）を損なうこともありません。ユーカリは最大60mまで成長し、現存する樹木では最も成長の早い種類に入ります。このため、ユーカリは量産に理想的な素材とも言えるのです。BMW i3に使われるすべての木材は森林管理協議会（Forest Stewardship Council®）の認証を取得した森林から調達しており、サステナブルな森林管理にも貢献しています。



90%

オリーブ葉の抽出液でなめしたレザー。

BMW i3に使用されるレザーはすべて、天然のオリーブ葉の抽出液でなめされています。実は、これには多くの利点があります。オリーブ葉は、オリーブオイルを生産する際に生まれる副産物であり廃棄物となります。それを有効に利用するこの加工方法は環境保護にも貢献しており、さらに皮革本来が持つツヤと調温機能を保つという効果も得られます。



100%

「インテリアに、サステナビリティが見えるとは、
どうのことですか？」

ゼロから開発したeモビリティ。 新たなベンチマークの誕生。

eモビリティという時代に、サステナブルな新たな潮流を起す。そのためには、既存の概念を捨て去り、ゼロから開発することが大事だと考えました。最大の課題は、ハイボルテージ・リチウムイオン・バッテリーの重量を克服することでした。BMWは車体構造を2つの独立したユニットに分けました。下部ユニットにはアルミニウム合金製のシャシー(ドライブ・モジュール)を構築し、ここにバッテリーをレイアウト。駆動システムに関するすべてのパーツを設置することで、上部ユニットのパッセンジャー・セル(ライフ・モ

ジュール)に広々とした空間を実現させました。BMW i3は、余裕のスペースとともに安全性と俊敏性を兼ね備えています。それを可能にしたのが、キャビンの素材に使用した頑丈で超軽量なカーボン・ファイバー強化樹脂(CFRP)。これがバッテリーの重量増を効果的にカバーし、見事に課題を克服させたのです。世界で初めて量産車にカーボン・ファイバー強化樹脂(CFRP)を使用したBMW。その誇りが、BMW i3に込められているのです。

「LifeDrive(ライフ・ドライブ)構造は、ハンドリングをどのように向上させましたか？」

50%

スチールより50%も軽量のカーボン・ファイバー強化樹脂(CFRP)は極めて頑丈でもあります。

レンジ・エクステンダーを装備すると航続可能距離が延長されます。

電気モーターとパワー・エレクトロニクス。

後輪駆動。



ハイボルテージ・リチウムイオン・バッテリー。

約50:50の重量配分。



4.6m

最小回転半径4.6m。BMW i3は市街地で俊敏に走ることができます。

ライフ・モジュールで自宅にいるような寛ぎ。

ライフ・モジュールは家に居るかのような広々とした寛ぎの空間をもたらします。ドライブとパッセンジャーを隔てるセンタートンネルも、Bピラーもありません。このセグメントとしては類を見ないほど、開放的でロフトのような雰囲気を楽しめるのです。量産車では初めてとなる、高強度のカーボン・ファイバー強化樹脂(CFRP)の採用がすべてを可能にしました。さらにこの素材はBMW i3の車両重量をわずか1,300kg*に抑え、俊敏な走りだけでなく、航続可能距離の延長にも貢献しています。また頑強な構造による優れた安全性は、さまざまなテストでも証明されています。



ドライブ・モジュールは衝撃に強い。

ドライブ・モジュールは、軽量のアルミニウム合金製で、駆動に必要なあらゆるパーツをレイアウト。たとえば、リヤ・セクションには電気モーターのほか、レンジ・エクステンダー装備車の場合、航続可能距離を延ばすための発電用のコンパクトなエンジンが組み込まれます。ハイボルテージ・リチウムイオン・バッテリーは、頑丈なアルミニウム合金製のシャシーに取り囲まれ、外部からの衝撃に強いアンダーフロア・セクションへ安全に組み込まれています。このレイアウトのもう一つの利点は車両の重心が低くなること。これによって、後輪駆動のBMW i3はさらなる走行安定性と俊敏性を実現しています。

1,300kg

1,300kg*という車両重量は、一般的な電気自動車に比べて大幅に軽量化されています。

*レンジ・エクステンダー装備車を除く。
*リチウムイオン・バッテリーは長寿命が特徴です。
*新車登録日から8年、もしくは走行距離100,000km以内にバッテリーの修理が必要になった場合は、BMW | 販売店が無償で修理いたします。
詳細は「BMW | ハイボルテージバッテリー品質証明書」をご覧ください。

澄みきった「駆けぬける歓び」。 BMW eDRIVE。

BMW i3の登場によって、eモビリティの新たな時代が瞬く間に到来しました。アクセルペダルを踏めば、一気に未来へと走りぬけて行けるのです。シフト・チェンジを繰り返す従来の自動車とは異なり、途切れなく俊敏に、0-100km/hを7.3秒*1*2という速さで

加速していくBMW i3。わずか数メートルで、よりパワフルなエンジンを持つクルマさえ抜き去っていきます。BMW i3はBMW eDriveテクノロジーを搭載したサステイナブルな存在だからこそ、電力消費も極めて経済的なのです。



BMW EFFICIENT DYNAMICSが支える駆動力。電気駆動のBMW eDriveテクノロジーは、BMWが自社開発しました。最高出力125kW(170ps)、最大トルク250Nm(25.5kgm)を発生。その並外れたレスポンスは、いつでもドライバーに最高の体験をもたらします。走り出した時から感じられる圧倒的なトルクと、一瞬の遅れもなく溢れ出る強力なパワー。変速のないパワフルな電気モーターが、この卓越した走りを実現しました。BMW i3はエンジン・ノイズも排出ガスもなく*3、ドライビングの喜びをリラックスしながら存分に味わえるのです。

効率を極めたドライビングの歓び。BMW eDriveテクノロジーは自動車の効率を新たな次元にまで引き上げました。たとえば、ブレーキ・エネルギー回生システムも、そのひとつ。加速後にアクセル・ペダルから足を離すと、ただ減速するだけでなく、電気モーターがジェネレーター・モードに切り替わり、運動エネルギーを電力として回収するというメリットを持っているのです。大容量のハイ・ボルテージ・リチウムイオン・バッテリーに充電して走行距離を延ばすことも可能。交流電力量消費率も98Wh/km*3*4と効率的です。



250Nm

BMW i3は、走り出した瞬間から強力なトルクを発揮。よりパワフルなクルマも、難なく抜き去ることができます。

「電気モーターのメリットは何ですか？」

7.3s

0-100km/hを加速するのに必要な時間は、わずか7.3秒*1*2。

125kW

最高出力125kW。1,300kg*3の軽量ボディが叶えるダイナミックなパフォーマンス。

98Wh/km*3*4

交流電力量消費率。

*1:ヨーロッパ仕様車値(自社データ)
*2:レンジ・エクステンダー装備車は8.1秒、ヨーロッパ仕様車値(自社データ)
*3:レンジ・エクステンダー装備車を除く。
*4:交流電力量消費率(JC0モード)は定められた試験条件での値です。使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて数値は大きく異なります。

BMW EFFICIENT DYNAMICS.
LESS EMISSIONS. MORE DRIVING PLEASURE.



未来へ走る人のエネルギー。 充電。

どんな時も、どんな場所でも、簡単に便利な eモビリティを。BMW iは、自宅でも外出時でも充電器で手軽にバッテリーを充電できます。自宅ではEV専用充電コンセントやBMW iウォールボックス・ピュアを使って、簡単に充電を行うことができ、BMWが指定した専門スタッフが取り付け場所のチェックや配送、設置工事などを行います。外出先での充電は、BMW i専用のナビゲーション・システムやスマートフォン*1を使って、最寄りの充電ステーションの検索が可能です。また、あなたのBMW i3のために包括的なメンテナンス・サービスを提供するメンテナンス・パッケージ、BMW iサービス・インクルーシブをご用意しています。さらに、効率的で質の高い修理プロセスを提供するBMW iサービス・ネットワークは、車両トラブルがあった場合でも、迅速な対応と豊富なサービスで、安心してドライブを続けられます。



24時間オープン。自分専用の充電ステーション。電気走行の喜びは、自宅の充電ステーションで充電する瞬間から始まります。BMW iウォールボックス・ピュアなら、充電の状態が目に見えるので、サステイナブルな自動車を所有しているという実感が湧いてくるのです。BMW iウォールボックス・ピュアは自動で充電を開始。12~13時間でBMW i3を満充電することができます。充電を中止するには、いつでもストップ・ボタンを押すだけです。



手軽に充電。

車載の普通充電ケーブル*2で、自宅などのEV専用充電コンセントからいつでも充電が可能です。さらにBMW iウォールボックス・ピュアを使えば、より一層手軽に充電ができます。

12-13h

BMW iウォールボックス・ピュアを使えば、12~13時間でハイ・ボルテージ・リチウムイオン・バッテリーを満充電することができます。

45min

外出中に素早く充電を済ませることもできます。BMW i3は急速充電器(CHAdemo方式)に対応しており、約45分*3で充電可能。あとは、BMW i3を発進させるだけです。

「BMW i3はどこでどのように充電するのですか?」

*1: 一部機種やOSによっては、ご利用いただけない場合があります。
*2: コントロール・ボックス付200V充電ケーブル(標準装備)
*3: 80%充電に要する時間。使用する充電器により所要時間は異なります。

* 充電時には、充電スタンドや充電ケーブルに近づかないでください。
* 充電により動作に影響を与える場合がありますので、積込み型心臓ペースメーカーおよび除細動機能なし積込み型両心室ペースングパルスジェネレーターを装着されているお客様は、充電の操作はご自身ではなさらず他の方にお願ひしてください。
* 写真は日本仕様とは異なります。また、充電ポートの位置はフロント・バンパー中央部になります。
* 「CHAdemo」はCHAdemo協議会が標準規格として提案する急速充電器の商標名です。
* リチウムイオン・バッテリーは長寿命が特徴です。新車登録日から8年、もしくは走行距離100,000km以内にバッテリーの修理が必要になった場合は、BMW i販売店が無料で修理いたします。詳細は「BMW i ハイボルテージバッテリー 品質証明書」をご覧ください。

つながる喜びと一緒に、 ストリートを駆けぬける。

サステイナブルなシステムを完成させるには、包括的なネットワークが不可欠です。BMW i3は常にネットワークとつながるように、車内に通信機能を搭載。これによって、BMW i ConnectedDriveが提供する充実のサービス*1をフル活用でき、目的地へより早く、安全に、そして効率的に到着できます。HDDナビゲーション・システムのレンジ・

アシスタントを利用すれば、おおよその航続可能距離を確認可能。バッテリー残量が目的地まで足りない場合は、エネルギー効率のよい「ECO PRO」モードへの切り替えや最寄りの充電ステーションへの立ち寄りも提案します。

BMW i3といつでも見事な連携プレー、 BMW i リモートApp。

eモビリティの時代になり、かつては考えられなかったさまざまな可能性が現実になりました。BMW i リモートApp*1があれば、スマートフォンやスマートウォッチを使って*2、BMW i3をどこからでも操作できます。バッテリーの充電レベルや航続可能距離を常にチェック。充電ステーションを利用しているときは、離れた場所からでも充電状況を確認できます。さらにエア・コンディショナーと充電をタイマーでセットすることも可能。例えば、月曜日から金曜日までの毎日、出発を朝7:30にセットすれば、その時間に合わせて車内温度を調整しながら充電も完了できます。またお望みなら、あなたがどのくらい効率的な運転をしているかの評価も得られます。

「ネットワークとつながることで、
ナビゲーション・システムに何ができますか？」

*1: 本サービスは、BMWが契約する事業者が提供するモバイル・ネットワークの電波の届かない場所ではご利用いただけません。
*2: 一部機種やOSによっては、ご利用いただけません。
※ スマートフォンの画面は実際に表示されるものと異なります。



サステイナブルなナビゲーションが新たな役割を担う。サステイナビリティを妥協なく追求するには、ナビゲーション・システムも電気での走行に対応して進化すべきと考えました。HDDナビゲーション・システムのレンジ・アシスタントを利用すれば、あなたの目的地が航続可能距離内にあるかをひと目で判断できるのです。このシステムは、バッテリー残量、走行モードを考慮し、精度の高い情報を提供します。バッテリーの充電が不十分なときは、エネルギー効率の高い「ECO PRO」モードへの切り替えをドライバーに推奨。最寄りの充電ステーションへの立ち寄りも提案します。

※ 写真は日本仕様とは一部異なります。

つながることから、自由がひろがる。
BMW ConnectedDrive

限りないアイデアは、 白紙からスタートする。

BMW i3の革新的なコンセプトは白紙の状態から始まりました。つまり、新たな領域を切り拓くには従来の考えから脱却すべきと考えたのです。この挑戦こそが、創造性に満ちた自由を手にする、かつてなく豊かな鑑賞を促しました。開発に際して追求し

たのは、細部にだけ注力するのではなく、電気で走るという新たな概念に相応しい構造そのものから生み出すこと。サステイナビリティが、BMWの追求するモビリティに、どのようなフォルムを与えたか。BMW i3のデザインから、ひと目で感じていただけます。



観音開き構造のコーチ・ドア。

BMW i3はカーボン・ファイバー強化樹脂(CFRP)を用いたボディ構造によって、Bピラーの役割をドア部分に持たせることができました。これによりリア・シートにアクセスするためのスペースが広がり、乗り降りが容易になりました。また、独特のウィンドー・デザインが、これまでにない視界をもたらしたのです。

リヤ。

テールゲートに配置された切れ目のないブラックのガラスには、極めて高いクオリティの素材を採用。リヤ・ウィンドーのすぐ下のU字型のテール・ライトは、このガラスを通して視認性に優れた光を放ち、まるでガラスの表面に光が浮かんでいるかのように見えます。

未来が現実となった。BMW i3のエクステリア。 BMW i3を白紙から開発するという戦略は、限界とされてきた新たな領域を切り拓きました。たとえば、電気モーターを小型化してリヤに搭載することで、フロント・ホイール周りはコンパクトにまとめられ、駐車や右左折が容易になりました。さらにパッセンジャー・セルにはカーボン・ファイバー

強化樹脂(CFRP)を採用し、軽量化とともに広々とした車内を実現。高めに設定したシート・ポジションと「ストリーム・フロー」デザインの流れるようなウィンドー曲線によって、あらゆる方向で広い視界も確保したのです。エクステリアに目を向けただけで、BMW i3が電気自動車の新たな時代を創造したことが十分に納得いただけるでしょう。



ホイール。

大径ながら幅の細いタイヤと、エアロダイナミクスに優れたホイール・デザインに視線を向ければ、BMW i3のサステイナビリティへの追求が見て取れるでしょう。この2つの特徴が軽がり抵抗を軽減させ、パフォーマンスを大幅に向上させているのです。



キドニー・グリル。

電気モーターも冷却するの必要はありませんが、内燃エンジンに比べれば、それは大幅に軽減できます。そのため、BMW i3のキドニー・グリルはクロースド・タイプを採用。モダンな個性を強調しています。ヘッドライトのU字型LEDライト・エレメントも同様にドラマチックな表情をもたらし、特徴的なスタイルを与えています。



デザイン・アワード。

BMW i3は国際的に権威あるデザイン賞を受賞。この栄誉はBMWのデザイン哲学が認められた証です。

時代を変える変化は、 いつも先駆者たちが、 引き起こす。

BMW iというブランドが2013年に誕生して以来、世界中のBMW i3のオーナーたちは、電気自動車の喜びを知る先駆者として、未来のモビリティのビジョンを駆り、共に生き、そしてその日常を共有してきました。彼らは、ソーシャル・メディアの個人アカウントで、電気自動車と自分たちについての物語を語り、BMW i3がある暮らしの瞬間をシェアしています。



MAX. JULY 2016.



#instagram.com/biberfilm

「飛んでいるんだ。ただ走っているわけじゃない。」

個人的な考えでは、クルマというものは、A地点からB地点まで人を運ぶ以上の存在であるべきです。私はハイパワーのクルマが好きで、レースにも参加しています。そのため、電気自動車への乗り換えには、抵抗がありました。しかし、2人の子どもの父親として、子どもたちの手本になりたかったのです。レーシングカーの遺伝子が刻まれたDNAを持つ電気自動車の購入こそが、理論的に唯一納得のいく決断でした。BMW i3がパワーを生み出す方法は、これほどコンパクトで経済的なクルマとしては実に驚くべきものです。BMW iというブランドは、駆けぬげる喜びと結びついたグリーン宣言とでも言うべきものなのです。

LOU. JULY 2014.



#instagram.com/maxon_house

「少ないほど豊かである、という信念。」

考え抜いてデザインされたものであれば、最小限のサイズで実用性を発揮できるという観点から、私はBMW i3とタイニー・ハウス・ムーブメントというアメリカで発祥した現代的なライフスタイルを比較したいと思います。i3のインテリアは、成形されたウッド・トリム、厳選された素材の数々、そして大きく設けられたガラス面など、配慮を凝らして装備を整えたイームズの現代住宅を想起させます。自然を取り入れて室内と屋外の空間を融合させているスマートに設計された家と同じように、i3は極めて堅牢で最小限のサイズのボディ・フレームに多くの装備やテクノロジーを満載するべく意図的にデザインされています。だからこそ、私はi3を自分の生活空間の延長と考えているのです。

LUCIE. JULY 2014.



#instagram.com/luciescott

「私は今、恋をしている。」

自分が電気力だけで走るクルマを運転するようになるなんて、想像したこともありませんでした。ところが、今では毎日乗っているのです。電気自動車は私たちの未来であると信じて疑いませんし、自分が未来の仲間入りをしていることを本当にうれしく思います。愛車のBMW i3を運転する一瞬一瞬を愉しんでいます。エンジン、情熱的な走り、素早い発進、そのすべてが大きな喜びです。ドライビング感覚は素晴らしく、快適性と美しい素材もクルマ全体の直観的で自然な使用感と相まって申し分ありません。BMW i3は、美女であると同時に野獣であり、私はそんなところがたまたま好きです。唯一の難点を挙げるとすれば、このクルマを夫と共有していることですね。本当は、自分だけで独り占めにしたいのです。

ミニマリストで高品質。 BMW i インテリア・デザイン ATELIER。

BMW i インテリア・デザイン ATELIERは、ダークな色合いのマット・シルバー・アンデサイト・インテリア・トリム、アラガツ・グレーのニュートロニック・クロス・シート、そして個性的なブルーのアクセントがもたらす落ち着いたコントラストが特徴です。インストルメント・パネルのベース・サポートとドア部分のパネルには、ケナフ麻の繊維を使用しています。ATELIERでは、この素材の革新的な活用が極めて効果的に生かされています。ケナフ麻は軽量で独特の風合いがあり、フェルトのようなナチュラルな印象を与えます。ブルーのシート・サイドと同色のアクセント・ラインを配したマルチファンクション・

レザーステアリング・ホイールは、BMWロゴのキー・カラーを彷彿させ、すべてのBMWに共通する革新性を物語っています。緩やかな曲線を描くマット・グレー仕上げのインストルメント・パネルは、ATELIERのミニマリストとしての性格を強調。さらに徹底的に五感に訴える魅力を混えながら、インテリア・トリム部分が開閉する収納力に優れたグローブ・ボックスも装備しています。すべてのBMWがそうであるように、美しいデザインは機能性も兼ね備えているのです。



ソリッド・カラー



メタリック・カラー



ボディ・カラー：BMW i3のために、2色のソリッド・カラーと4色のメタリック・カラー*という豊富なバリエーションをご用意しました。詳しくは、42-43ページをご覧ください。

【01】BMW iブルーのアクセントを施したマルチファンクション・レザーステアリング・ホイール、BMW iブルーのコントラスト・ステッチを施したアラガツ・グレーのニュートロニック・クロス・シート、マット・シルバー・アンデサイト・インテリア・トリム。【02】Bピラーをなくし、リアドアとフロント・ドアを縦向き構造にすることで、後部座席の乗降性を向上。【03】マット・シルバー・アンデサイト・インテリア・トリム。【04】リアシートのバックレストは50 : 50の分割可倒式。

* オプション

※ 写真は日本仕様とは一部異なります。日本仕様の場合、右ハンドル車みの設定となります。また、一部オプションを含みます。

アトラクティブで自然派。 BMW i インテリア・デザイン LODGE。

BMW i インテリア・デザイン LODGEは、BMW i独自の先進性に富んだプレミアムな世界観を表現しています。マット仕上げのウッドにソフト・レザーとウールという異質の素材を用いた組み合わせは、美的で斬新。BMW iならではの独創的なインテリア・デザインです。また、現代的でナチュラルな五感に訴える印象と合わせて、このクルマに込められたサステナビリティのコンセプトを表現しています。使用されるユーカリ材*1は、環境に配慮し、認証を受けた森林資源から調達しています。漂白、染色、塗装を一切施していないため、自然のままの質感が保たれています。一方、ウール・クロスは、

長年にわたって高級服飾メーカーが提供してきたものと同じレベルの天然素材の快適性を約束します。それは、夏には涼しく、冬には暖かく感じられる素材です。このように、ナチュラルな風合いとサステイナブルな品質という特徴に加え、機能的にも優れた価値をもたらします。快適な季節であれば、シートを温めたり、エア・コンディショナーを使用したりする必要も少なくなります。その結果、エネルギーを節約でき、BMW i3の航続可能距離の延長にもつながるのです。



ソリッド・カラー



メタリック・カラー



ボディ・カラー：BMW i3のために、2色のソリッド・カラーと4色のメタリック・カラー*2という豊富なバリエーションをご用意しました。詳しくは、42-43ページをご覧ください。

【01】サテン・シルク(バー)のアクセントを施したマルチファンクション・レザー・ステアリング・ホイール、ソリッド・ウール・クロス/ナチュラル・レザー・コンビネーション・シート、オープンポア(筒状孔)仕上げのユーカリ・ウッド*1・インテリア・トリム。【02】ユーカリ・ウッド*1のインテリア・トリム。【03】アースカラーの自然な色味のカシミア・レザーがインテリアを暖かい雰囲気演出し、カラム・スライズ・グレイがさらなる明るさをもたらします。温度調整に優れたウール・クロスが魅力的なコントラストを生み出します。【04】汎用性の高いトランク・ルームは、50:50の分割可倒式リヤ・シートを倒して収納スペースを拡張できます。【05】シートとヘッドレストの素材として、高品質なウール・クロスと天然なめし加工のレザーを組み合わせています。

*1：森林管理協議会(Forest Stewardship Council®)により認証されています。

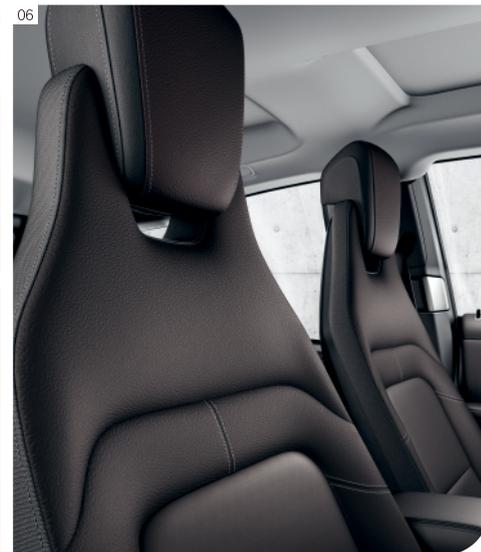
*2：オプション

※写真は日本仕様とは一部異なります。日本仕様の場合、右ハンドル車みの設定となります。また、一部オプションを含みます。

ラグジュアリーで上質。 BMW i インテリア・デザイン SUITE。

BMW i インテリア・デザイン SUITEは、天然素材でなめし加工を施した暖かみあるダルベルギア・ブラウンのレザーを存分に使用。オリーブ葉の抽出液をなめし工程で用いることで、レザー本来の柔らかさを損なわないように仕上げられています。インストルメント・パネルでは、このレザーと美しい曲線を描くダーク・オーク・マット・インテリア・トリムを組み合わせ、落ち着いた室内空間を演出。ドア・パネルのレザーも、個々のファブリック・エレメントやケナフ麻の繊維を採用したベース・サポート部と見事な

調和を見せています。インテリア全体にラグジュアリーな印象を感じさせながらも、たとえば柔らかな感触のレザーは、ドライバーが直接肌に触れるアームレストなどに使用。BMW iのデザイナーは、SUITEのインテリアに、ファブリック・レザー、ケナフ麻を、それぞれの魅力を際立たせながら配置しています。エクスクルーシブな雰囲気の中で、統一感のあるコンビネーションがドア部分からインテリア全体まで続き、BMW i3の特徴となっている軽やかでモダンな印象を作り出しています。



ソリッド・カラー



メタリック・カラー



ボディ・カラー：BMW i3のために、2色のソリッド・カラーと4色のメタリック・カラー*1という豊富なバリエーションをご用意しました。詳しくは、42-43ページをご覧ください。

【01】シルバーのアクセントを効かせたマルチファンクション・レザー、ステアリング・ホイール、ダルベルギア・ブラウンのステラリック・ナチュラル・レザー・コンビネーション・シート、ダーク・オーク・マット・インテリア・トリム、レザー・フィニッシュ・ダッシュボード。【02】ユーカリ・ウッド*2のインテリア・トリム。【03】専用カラーのダルベルギア・ブラウンの黒褐色は、ステラリック・ナチュラル・レザーをより自然な印象にします。【04】50・50分割可倒式リヤ・シート。【05】ダーク・オーク・マット・インテリア・トリム。【06】熟練のクラフトマンシップが、天然皮革を柔らかく、しなやかな手触りと風合いに仕立てます。

*1：オプション

*2：森林管理協議会 (Forest Stewardship Council®) により認証されています。

※写真は日本仕様とは一部異なります。日本仕様の場合、右ハンドル車のみ設定となります。また、一部オプションを含みます。

インスピレーションを与える 理想のラインアップ。

BMW i3のための6つのボディ・カラーには、1つの共通点があります。それは表現力。2つのソリッド・カラーと4つのメタリック・カラー*1のラインアップには、落ち着いた色から個性的な色までが取り揃い、いずれのインテリア・デザインとも組み合わせが可能。ボディ・カラーに応じて、サイド・シルとキドニー・グリルに、BMW i ブルーまたは

BMW i フローズン・グレー・メタリックのアクセントが施されます。ブラック・ベルトとボディ・カラーのコントラストがエクステリアに生き生きとした表情を与え、このクルマの軽快さを印象づけます。



ソリッド・カラー B85
カバリス・ホワイト
BMW i ブルー・アクセント

ソリッド・カラー C2W
フルード・ブラック
BMW i ブルー・アクセント



メタリック・カラー C2U
プラチナ・シルバー
BMW i ブルー・アクセント

メタリック・カラー C2V
ミネラル・グレー
BMW i ブルー・アクセント



メタリック・カラー B72
アイオニック・シルバー
BMW i ブルー・アクセント

メタリック・カラー C01
プロトニック・ブルー
BMW i フローズン・グレー・メタリック・アクセント



BMW i3のアロイ・ホイールは、空気抵抗と転がり抵抗を極力抑えるために、幅の狭いタイヤが採用されています。19インチと20インチの大径タイヤが、スポーティで俊敏なこのモデルの特性を引き出しながら、タイヤ接地面の最大化に貢献しています。また

乱気流を抑制して航続可能距離を延ばすよう、ホイールは可能な限り空気抵抗の少ないデザインになっています。

【01】19インチ BMW i スタースポーク・スタイルング427 アロイ・ホイール：5Jx19ホイール、155/70R19タイヤまたは(フロント)5Jx19ホイール、155/70R19タイヤ(リヤ)5.5Jx19ホイール、175/60R19タイヤ*2(ロング・エクステンダー-装備車の場合)(ATELIERに標準装備) 【02】19インチ BMW i タービン・スタイルング428 アロイ・ホイール：(フロント)5Jx19ホイール、155/70R19タイヤ(リヤ)5.5Jx19ホイール、175/60R19タイヤ*2(SUITEに標準装備、LODGEにオプション、ATELIERにプラス・パッケージとして設定可能) 【03】19インチ BMW i タービン・スタイルング429 アロイ・ホイール：(フロント)5Jx19ホイール、155/70R19タイヤ(リヤ)5.5Jx19ホイール、175/60R19タイヤ*2(LODGEに標準装備、ATELIER、SUITEにオプション) 【04】20インチ BMW i ダブルスポーク・スタイルング430 アロイ・ホイール：(フロント)5Jx20ホイール、155/60R20タイヤ(リヤ)5.5Jx20ホイール、175/55R20タイヤ*2(オプション)

*1：オプション

*2：スノー・チェーンは装着できません。

標準装備。

普通充電ポート、急速充電ポート (CHAdeMO対応)、普通充電用車載ケーブル

BMW i3は2種類の充電ポートを装備しています。主にご自宅での充電には、普通充電ポート、そして外出先などで充電をする時は、急速充電ポートもご利用いただけます。また、200Vの普通充電用車載ケーブルも装備されています。

- * 充電時には、充電スタンドや充電ケーブルに近づかないでください。
- * 充電により動作に影響を与えるおそれがありますので、極込み型心臓ペースメーカーおよび除細動機能なし極込み型開心室ペースメーカーを装着されているお客様は、充電の操作はご自身ではなさらず他の方にお譲りしてください。
- * 「CHAdeMO」はCHAdeMO協議会が標準規格として提案する急速充電器の商標名です。

マルチファンクション・レザークル・ステアリングホイール

前方の路面から視線を逸らすことなく、ステアリングを握ったままでさまざまな機能を操作することが可能。左側のボタンではクルーズ・コントロールを、右側のボタンでは電話やオーディオ・システムなどの機能を操作することができます。

自動防眩ルーム・ミラー、ドア・ミラー

後続車からの光が一定以上の強さになると、自動的に眩しさを緩和します。

フロント・センター・アームレスト

収納ボックスを内蔵しています。

【01】10.2インチ ワイド・コントロール・ディスプレイ 【02】5.7インチ TFTデジタル・メーター・パネル 【03】オートマチック・エア・コンディショナー (AUC (オートマチック・リサーキュレーティング・エア・コントロール)、マイクロ・フィルター (花粉除去機能付))



ストレージ・パッケージ

荷物用フックやテンション・ストラップなど、シート周辺やラゲージ・ルーム内に便利な収納機能を装備しています。

レイン・センサー

オンにしておくと、フロント・ウィンドーに当たる雨滴を感じてワイパーが自動的に作動し、雨の強さに応じてワイパー速度が調節されます。

オートマチック・エア・コンディショナー (AUC (オートマチック・リサーキュレーティング・エア・コントロール)、マイクロ・フィルター (花粉除去機能付))

車内温度の維持と風量の自動調節を行います。またAUC (オートマチック・リサーキュレーティング・エア・コントロール) が、内気循環モードを優先して制御し、温度調整のためのエネルギー消費を極力抑えます。

10.2インチ ワイド・コントロール・ディスプレイ

視認性を追求した高解像度のディスプレイを採用。

5.7インチ TFTデジタル・メーター・パネル

必要な情報をドライバーの視界内に表示します。

オプション装備。



【04】harman/kardon HiFiスピーカー・システム (360W、12スピーカー、7チャンネル・サラウンド) 【05】電動ガラス・サンルーフ (チルト&スライド、コンフォート・オープン/クローズ機能付) 【06】LEDヘッドライト

ACC / アクティブ・クルーズ・コントロール (ストップ&ゴー機能付)*

先行車との車間を設定した距離で維持し、前方の停止した車両に反応して、自動的に車両停止まで制御します。

- * LODGE, SUITEに標準装備。ATELIERにプラス・パッケージとして設定可能。
- * システムの認識性能、制御性能には限界がありますので、作動中も安全運転を心掛けて走行してください。路面状態や気象条件等によってはシステムが作動しない場合がございます。詳細はBMW | 販売店でご確認ください。

ヒート・ポンプ*1

BMW i3に標準装備のエア・コンディショナー (ヒーター) は、電気ヒーターによりクーラントを加熱する方式となっており、ハイ・ボルテージ・リチウムイオン・バッテリーから電力を消費するため、エア・コンディショナーを使用することが航続距離に影響します。オプションのヒート・ポンプを装備すると、特に冬の寒い季節*2など、電気ヒーターを利用する場合と比べて、消費電力が約半分で済み、航続距離の低下を最小限に抑えて、車内を効率的に暖めることができます。

- *1: レンジ・エクステンダー装備車には設定できません。
- *2: ヒート・ポンプは-10°C~+40°Cの温度下において作動します。

フロント・シート・ヒーティング (運転席&助手席、バッテリー・ヒーティング機能付)*

シート座面やバックレストを素早く快適な温度に温めます。また寒い季節には、バッテリー・ヒーティング機能がハイ・ボルテージ・リチウムイオン・バッテリーを最適な動作温度に設定します。これは、バッテリーの出力効率と耐久性にも大きく貢献し、暖房使用による航続可能距離の低下を抑えます。

- * SUITEに標準装備。ATELIERとLODGEにオプション。

harman/kardon HiFiスピーカー・システム (360W、12スピーカー、7チャンネル・サラウンド)

12個のスピーカーで、臨場感あふれる音場を再現します。

電動ガラス・サンルーフ (チルト&スライド、コンフォート・オープン/クローズ機能付) 明るい光と開放的な眺めを演出。

LEDヘッドライト*

夜間でもより明るく、鮮やかに前方を照射します。

- * LODGE, SUITEに標準装備。ATELIERにプラス・パッケージとして設定可能。

何かご要望はございますか？



BMW i カスタマー・インタラクション・センター

BMW iに関するさまざまなご要望、お問い合わせに年中無休で専門のスタッフが対応いたします。
BMW i カスタマー・インタラクション・センター(年中無休・年末年始除く 受付時間 9:00~20:00) : 0120-201-438

BMW i 販売店一覧 BMW i 販売店では、お客様からのあらゆるご質問にお答えいたします。お近くのBMW i 販売店はウェブサイト www.bmw-i.jp のBMW i 販売店一覧よりお探しいただけます。

テスト・ドライブ 今すぐあなたご自身でBMW i3をご体験ください。試乗をご希望の方はウェブサイト www.bmw-i.jp でご予約いただくか、お近くのBMW i 販売店へお問い合わせください。

THE BMW FINANCIAL SERVICES ELECTRIFY PROGRAM.

BMW Financial Servicesでは、BMW i3と同様に個性的なローンやリース・プログラム、自動車保険、延長保証、そして革新的なモビリティ・ソリューションなど魅力的な商品をご用意しています。BMW iに乗り方いつでも不安なくドライブをお楽しみいただくために、あらゆる場面に対応するサービスで、快適なモビリティ・ライフをお約束します。

BMWオートローン：お客様のニーズに応える各種ローンをご用意。月々のお支払をリーズナブルに組み立てられる「BMWフェーチャー・バリューローン」をはじめ、ペシクプログラムの「BMWスタンダードローン」、アクセサリ・パーツ専用の「BMW アクセサリーローン」など、BMW Financial Servicesでは、お客様のご要望を叶える各種ローン商品を取り揃えています。

BMWオートリース：車両の所有にかかわる事務手続を大幅に合理化。車両の導入や維持にかかる諸経費をあらかじめ月々のお支払額に含めることで、お支払を一本化するリース・プログラムです。ご契約期間終了後に想定される残存価格を、あらかじめ差し引いてリース料を算出するため、月々のお支払を軽減することができます。

BMW自動車保険：確かな補償と充実したサービスをご提供。BMWオーナー専用のBMW自動車保険は、充実した補償にプレミアムなサービスで、BMW i ライフをしっかりとサポートします。ニーズに応じたローンプラン、新車プランなど特色あるプラン、フロント・ガラスとドア・ミラーを補償する「BMW EXTRA CARE」に加え、BMWエマーゼンシー・サービス対象のお客様がご利用いただける「BMWエマーゼンシー・サービス(Premium)」などの多彩なサービスが、BMW i オーナーの皆さまに笑顔と安心をお届けします。

BMW新車延長保証プログラム：万一の故障にも安心の保証プログラム。新車保証期間が終わっても2年間または1年間、無償で修理が受けられます。延長保証期間中はBMWエマーゼンシー・サービスが付帯され、路上でのトラブルにも万全の体制でサポートいたします。

BMWカード：上質で豊かなBMW i オーナーライフをより愉しく、充たされたものにするため、「BMW VISA Card」, 「BMW Diners Card」をご用意しています。オリジナルサービスやポイントプログラムなど、BMWカードならではの豊富なサービスをご提供いたします。

BMWアドオン・モビリティ：長距離ドライブの際、または、異なる車両にお乗りになりたい場合にご利用いただける有償レンタル・サービスです。いつでも、どこでも、モビリティ・ライフを安心してお楽しみいただけます。

TECHNICAL DATA. THE BMW i3.

	i3 ATELIER LODGE SUITE	i3 ATELIER LODGE SUITE レンジ・エクステンダー-装備車
ステアリング・ホイール・ポジション	右	右
型式	ZAA-1Z00	DLA-1Z06
寸法		
全長	mm 4,010	←
全幅	mm 1,775	←
全高	mm 1,550	←
ホイールベース	mm 2,570	←
トレッド(前/後)*1	mm 1,575 / 1,560	1,575 / 1,540
最低地上高	mm 110	←
ラゲージ・ルーム容量	ℓ 260 (後席折たたみ時1,100)	←
重量・定員		
車両重量	kg 1,300	1,420
車両総重量	kg 1,520	1,640
定員	名 4	←
エア・コンディショナー冷媒		
種類 / GWP値*2	R134a / 1,430	←
使用量	g 750(970*3)	750
性能		
最小回転半径	m 4.6	←
JC08 交流電力量消費率 (国土交通省審査値)*4	Wh/km 98	←
JC08 一充電走行距離 (国土交通省審査値)*4	km 390	←
JC08 ハイブリッド燃料消費率 (国土交通省審査値)*4	km/ℓ —	24.7
充電電力使用時走行距離 (プラグインレンジ、 国土交通省審査値)*4*5	km —	288.9
EV走行換算距離 (等価EVレンジ、 国土交通省審査値)*6	km —	288.9
電力量消費率 (国土交通省審査値)*4	km/kWh —	9.13
一充電消費電力量	kWh/回 31.65	←
平成17年排出ガス基準	←	75%低減
主要燃費改善対策	←	プラグイン・ハイブリッド・システム、 電動パワーステアリング
駆動用バッテリー		
種類	リチウムイオン電池	←
個数	1(96セル)	←
電圧	V 353.3	←
容量	Ah 94(1h)	←
総電圧	V 398.4	←
総電力量	kWh 21.8	←
電気モーター		
型式	P250	←
種類	交流同期電動機	←
定格出力	kW 75.0	←
最高出力	kW(ps)/rpm 125(170)/5,200	←
最大トルク	Nm(kgm)/rpm 250(25.5)/1100-4,800	←

*1 装着するホイールによって、変更になる場合があります。
*2 フロン排出抑制法が定める環境影響度(GWP)の低減目標値は150、目標年度は2023年です。
*3 ヒート・ポンプ装備車の場合。
*4 電力量消費率や一充電走行距離、燃料消費率、充電電力使用時走行距離は定められた試験条件での値です。使用環境(気象、洗滌等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて数値は大きく異なります。本製品のモード走行における表示は、「JC08モード」です。
*5 充電電力使用時走行距離とは、外部充電による電力とエンジンを併用して、外部充電電力がなくなるまでに走行可能な距離です。i3 レンジ・エクステンダー-装備車は充電電力で走行中はエンジンが動作しないため、EV走行換算距離(等価EVレンジ)と取扱いとなります。
*6 EV走行換算距離(等価EVレンジ)とは、外部充電による電力のみを使用した走行に相当する距離です。
i3 レンジ・エクステンダー-装備車は充電電力で走行中はエンジンが動作しないため、充電電力使用時走行距離と同じになります。
*7 ATELIERは5Jk19ホイール、155/70R19ホイールになります。
i3 レンジ・エクステンダー-装備車は搭載されたガソリン・エンジンによって、ジェネレーターを駆動させ発電することで、さらなる航続距離の延長が期待できます。

	i3 ATELIER LODGE SUITE	i3 ATELIER LODGE SUITE レンジ・エクステンダー-装備車
発電用エンジン		
型式	←	W20K06A
種類	←	直列2気筒DOHC
圧縮比: 1	←	10.6
総排気量	cc 1,990	647
最高出力	kW(ps)/rpm(EEC) 100(136)/5,000	28(38)/5,000
最大トルク	Nm(kgm)/rpm(EEC) 150(15.3)/1,250-4,000	56(5.7)/4,500
燃料供給装置	←	電子式
燃料/タンク容量	ℓ 55	無給プレミアムガソリン/9
駆動装置		
駆動方式	←	後輪駆動
最終減速比	9.665	←
操向装置		
ステアリング形式	ラック&ピニオン式	←
駆動装置		
前輪	マクファーソンストラット式	←
後輪	マルチリンク式	←
制動装置		
主ブレーキ形式(前/後)	ベンチレーテッド・ディスク / ベンチレーテッド・ディスク	←
制動力制御装置	ABS(アンチロック・ブレーキング・システム)	←
ブレーキ倍力装置	真空倍力式	←
駐車ブレーキ形式	電気・機械式	←
タイヤ / ホイール	(フロント)155/70R19 (リヤ)175/60R19*7	←
ホイール	(フロント)5Jx19アロイ (リヤ)5.5Jx19アロイ*7	←
外観図 (BMW i3 ATELIER)		
	1575 1775	1530
	2570 4010	720
	1560	
数値はオプションにより異なることがあります。詳しくは諸元表をご参照ください。 外観図の詳細は日本仕様とは一部異なります。		単位: mm
● 記載の仕様、諸元は予告なく変更することがありますのでご了承ください。(この内容は2016年9月23日現在のものです) ● 記載の諸元やデータは国土交通省届出値を基にしていますので、メーカー公表値と異なる場合があります。また、一部ヨーロッパ仕様車値を含みます。 ● 本カタログに記載の諸元やデータおよび写真は、日本で販売されるモデルとは細部で異なる場合があります。また一部オプションを含みます。 ● 記載の事項および写真の版権は、BMW AG(ドイツ)およびビー・エム・ダブリュ株式会社(日本)に帰属します。無断転載を禁じます。 製造事業者: BMW AG		

BMW i3



駆けぬげる歓び

プロダクトに関するさらに詳しい情報は、こちらをご覧ください：www.bmw-i.jp
BMW iに関するお問い合わせは、BMW iカスタマー・インタラクション・センターへ
(年中無休・年末年始除く 受付時間 9:00~20:00)：0120-201-438

本カタログに記載の請求やデータおよび写真は、日本で販売されるモデルとは細部で異なる場合があります
(ヨーロッパ仕様車の写真を含みます)。

また、一部オプションを含みます。

詳細に関しましては、お近くのBMW i 販売店までお問い合わせください。

記載の事項および写真の著作権は、BMW AG(ドイツ)およびビー・エム・ダブリュー株式会社に帰属します。
無断転載を禁じます。

4 11 009 276 70 2 2016 BM. Printed in Germany 2016.



森林管理協議会 (Forest Stewardship Council®) に認証された森林からの
原料および管理された原料を含む「FSC®認証紙」を使用しています。

訂正のご案内

THE BMW i3.

本カタログの掲載内容につきまして、一部訂正がございますので、以下の通りご案内申し上げます。

● P.47 TECHNICAL DATA

誤)

駆動用バッテリー	kWh	i3	
		ATELIER LODGE SUITE	ATELIER LODGE SUITE レンジ・エクステンダー装備車
総電力量	kWh	21.8	←

正)

駆動用バッテリー	kWh	i3	
		ATELIER LODGE SUITE	ATELIER LODGE SUITE レンジ・エクステンダー装備車
総電力量	kWh	<u>33.2</u>	←

ビー・エム・ダブリュー株式会社

2 2016(09/27/2016)
61CAT10597A/V1